

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式							
E142H021		地質学野外実習 (Practical training of geology in the open air)							対面							
必修選択		単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語		担当形態						
選択		1	3	教育学部 ≪令和4年度 以前入学生用 ≫	後											
担当教員	氏名 三次 徳二															
	E-mail tokuji@oita-u.ac.jp 内線 7723															
授業の概要	大分県内の地質について、分布する岩石や地質学な特徴について理解することを目指す。特に、中・高等学校理科で行われる「地層の野外観察」を卒業後に実施できるように、大分県内の特徴的な地層、岩石について観察する。															
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	
目標1	大分県内の特徴的な地層、岩石を理解する。								○	○						
目標2	生徒を引率することを念頭に、地質調査の技法について理解する。								○							
目標3																
目標4																
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
各DPへの関連度 (計10)																
授業の内容																
1	授業ガイダンス、中・高等学校理における地質学の位置づけ															
2	事前学習 (野外調査の方法、生徒を引率する際の注意事項)															
3	野外学習 (大分市内の今市火砕流堆積物の野外調査を予定)															
4	野外学習 (豊後大野市内の阿蘇4火砕流堆積物の野外調査を予定)															
5	野外学習 (大分市内の大分層群の野外調査を予定)															
6	野外学習 (大分市内の碩南層群の野外調査を予定)															
7	野外学習 (大分市内の大野川層群の野外調査を予定)															
8	野外学習 (佐伯市の四万十帯北帯の野外調査を予定)															
9	野外学習 (佐伯市上浦の四万十帯北帯の野外調査を予定)															
10	野外学習 (津久見市の秩父帯の野外調査を予定)															
11	野外学習 (津久見市の石灰岩体の野外調査を予定)															
12	野外学習 (大分市内の三波川変成岩類の野外調査を予定)															
13	岩石、化石標本の整理・記載方法															
14	県央を中心に調査結果の発表 (Power Point等を使い、学生が大分県の地質、岩石について発表する)															
15	県南を中心に調査結果の発表 (Power Point等を使い、学生が大分県の地質、岩石について発表する)															
ラーニングログ	A:知識の定着・確認	○	調査, 現地実習				工夫その他の									
	B:意見の表現・交換															
	C:応用志向															
	D:知識の活用・創造	○														
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	現地調査に必要な資料と通読(15h)														
	事後学修	レポート作成(8h), 発表準備(4h)														
	想定時間合計															
教科書	特に指定しない。授業中にプリントを配布する。															
参考書	指定しない															

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	レポート		50%	○	○								
	調査結果の発表		50%	○	○								
注意事項													
備考													
リンク													
	URL												